

第2類医薬品

6cap.

# ゴールドスーファンA

ねつ せき いたみ

非ピリン系

がぜ<sup>®</sup>に



TRADE MARK



製造販売元

吉田製薬株式会社

奈良県葛城市東室34

☎ 0745-69-2048

非ピリン系



箱



外装フィルム  
成形シート

### 効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

**成分・分量** 1日量(6カプセル)中  
 アセトアミノフェン……………450mg  
 エテンザミド……………500mg  
 クロルフェニラミンマレイン酸塩 7.5mg  
 ジヒドロコデインリン酸塩……12mg  
 dl-メチルエフェドリン塩酸塩…60mg  
 無水カフェイン……………75mg  
 添加物としてヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、パレイショデンブ及びカプセルに赤色3号、黄色5号、青色1号、ラウリル硫酸Na、亜硫酸水素Na、ゼラチン、酸化チタンを含有する。

### 用法・用量

15才以上……………1回2カプセル  
 1日3回 食後なるべく30分以内に服用する。

6カプセル ¥600+税

### 注意

- 次の人は服用しないこと。  
 (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること。
- 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
- 服用に際しては、説明文書をよく読むこと。
- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

配置期限

LOT.

# ゴールドスーフンA 使用上の注意

## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
  - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと（眠気等があらわれることがある）
4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
5. 服用前後は飲酒しないこと
6. 長期連用しないこと

## 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
  - (4) 高齢者。
  - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (6) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
  - (7) 次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振	泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下		

裏面につづく

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

#### 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないこと。